

# ◇ 第15回神戸薬科大学エクステンションセンター シンポジウム 研修会報告 ◇

日 時	2022年10月30日(日)13:00～16:10
場 所	神戸薬科大学地域連携サテライトセンター
テーマ	薬剤師×発信力
受講資格	現役の薬剤師
受講者数	11名
認定単位	2単位

## 【タイムテーブル】

13:00～13:10	開会挨拶、主旨説明
13:10～14:10	基調講演
14:10～14:35	講 演2
14:35～14:50	休 憩
14:50～15:10	講 演3
15:10～15:30	講 演4
15:30～15:50	講 演5
15:50～16:10	情報提供
16:10	閉会挨拶

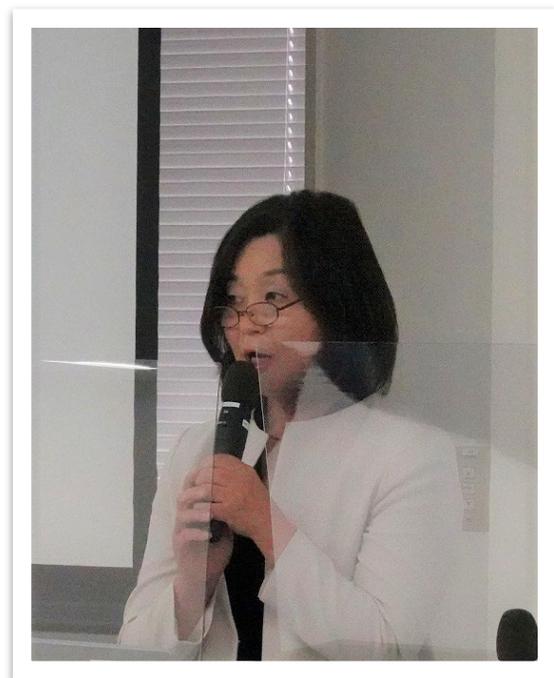
## 【研修会風景】



小山 豊 生涯研修事業委員長  
から開会のご挨拶



【開催主旨説明】  
神戸薬科大学エクステンションセンター  
講師 鎌尾 まや 先生



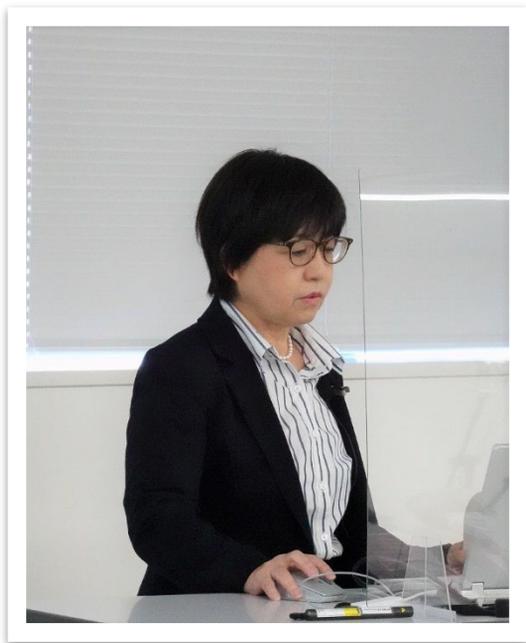
【基調講演】  
「やってみよう！学会発表 書いてみよう！  
症例報告」

神戸薬科大学総合教育研究センター  
臨床特命教授  
國東 ゆかり 先生



【講演2】  
「トレーニングレポートを介した双方向の  
情報共有による薬剤師連携」

神戸薬科大学総合教育研究センター  
臨床特命教授  
河本 由紀子 先生



**【講演3】**  
「街の薬局からの情報発信」  
ネオプラスファーマ株式会社 虹薬局  
南千里店  
薬局長 管理薬剤師  
富永 由美 先生



**【講演4】**  
「チーム医療の実践に向けて！  
研究会活動を通じた薬剤師の情報共有」  
大阪府済生会野江病院薬剤科  
主任  
段林 正明 先生



**【講演5】**  
「医療現場の薬剤師が実践する臨床研究  
～Pharmacist-Scientistを目指して～」  
神戸市立医療センター中央市民病院  
薬剤部 主査  
高瀬 友貴 先生



**【情報提供】**  
「神戸薬科大学大学院における学び  
～より深く、より高度な学識を備えた  
プロフェッショナルの養成を目指して～」  
神戸薬科大学製剤学研究室教授・  
大学院主幹  
坂根 稔康 先生

## 【収録風景】



【最後に先生方お一人ずつから総括のお言葉をいただきました】

### アンケート抜粋

- ・国民から薬剤師の活躍が見えるような、発信が大切だと感じました。
- ・治療の中で薬は重要な位置にあるが、その割には薬剤師の声は大きくないと感じる。もっと自信をもって薬物治療に関われる薬剤師育成が今後さらに重要かと思いました。
- ・講義を受けるまでは『発信力』って何？と思っていました。先生方のお話を伺い、その意味を理解することができました。
- ・大学院制度の話も聞いて興味深かったです。
- ・このサテライトセンターの活用がもっとできればと思います。 etc

今回開催した第15回神戸薬科大学エクステンションセンターシンポジウムは、エクステンションセンターにおいて、2年8カ月ぶりに対面・リアルで行う研修会でした。久々の集合研修でしたが、計画的に準備を進めるとともに、講師の先生方から多大なるご支援をいただいたおかげで、好評裡に終了することができました。また、後日、収録した講義内容をオンデマンド（e-learning講座）で配信することも予定していましたので、当日はハンディカム+コンデンサーマイク+Zoomを活用して、臨場感ある講義風景を収録いたしました。このように、エクステンションセンターではこれからも時代に即した開催手法を取り入れるとともに、充実した内容のプログラムを展開してまいります。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

